

# 八丈島 水産だより 9月号

2011



島の「ネリ」



台風は遠くても「うねり」(大きな波)が伝わってきます

八丈島で親しまれている夏野菜、「ネリ」(島オクラ)が、あちらこちらでクリーム色の花を咲かせています。今年の夏は、8月までに2つの台風の影響を受けました。いずれも進むスピードが遅かったので、海が荒れる日が長く続きました。このため、漁師さんは台風が来るたびに1週間あまりも漁に出ることができず、大変でした。漁港ではムロアジやキンメダイなどが水揚げされています。



## ■ムロアジ漁 順調！

8月から始まったムロアジ(クサヤモロ)の棒受け網漁業は、順調です。最初は17cm位の小さなムロアジが水揚げされていましたが、島の周りで成長し、獲れるサイズもだんだん大きくなってきました。ムロアジ棒受け網漁業は、1隻の漁船に6人位乗り込み、朝早く出港します。島の周りでムロアジの群れを見つけると、ムロアジのミンチを使ってムロアジを船の周りに集め、竹の棒を組んで海中に広げた網でムロアジを群れごと獲ります。



ムロアジ棒受け網漁業



ムロアジ

## ■海遊魚まつり 始まる！

底土地区にある漁師小屋では、島を訪れるお客さんに無料で島の味を楽しんでいただく「海遊魚まつり」が今年も行われています。八丈町から頼まれた漁協女性部が、新鮮な刺身、手作りのムロアジメンチカツやすり身揚げなどでお客さんを歓迎しています。ご希望の方には、予約をいただいたうえで「魚さばき体験」も行っています。11月までの金・土・日・祝日の午後2時から4時まで、好評開催中です！



海遊魚まつり 好評開催中！

島の魚の刺身や加工品、島の焼酎などを試食(無料)



魚さばき体験